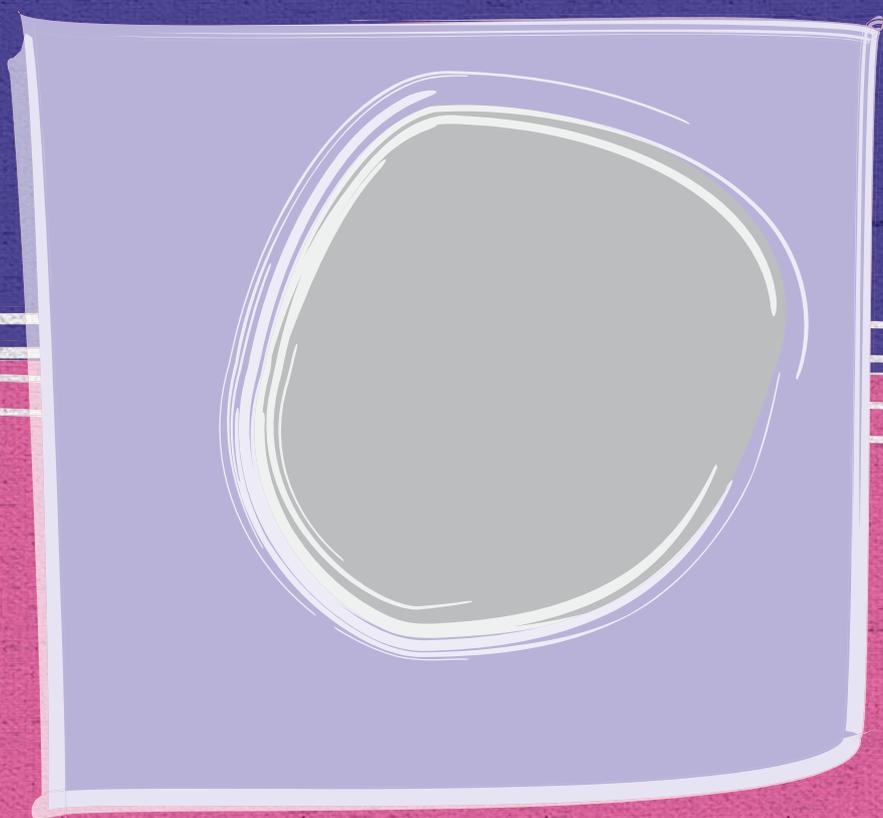


2010

Vol.613

12

# The Record



7th TIMM

東京国際ミュージックマーケット開催



一般社団法人 日本レコード協会



## Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
7th TIMM 東京国際ミュージックマーケット開催.....	3
特報	
日本音楽ポータルサイトリニューアル.....	8
公開シンポジウム開催.....	9
PICK UP .....	11
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISK .....	14

## 10/25

### 音楽ファイルの不正アップロードを行った10名の情報開示請求を実施

当協会会員のレコード会社7社は、インターネットへの接続を提供するインターネットサービスプロバイダ（ISP、以下「プロバイダ」）7社に対し、今年7月にグヌーテラ（gnutella）ネットワークを利用して権利者に無断で音楽ファイルを公開していた10名の氏名等の開示を求める請求を行った。

この10名は、グヌーテラ（gnutella）ネットワークに接続するファイル共有ソフト「Limewire」や「Cabos」を悪用して権利者に無断で音楽ファイルを公開し、当協会会員のレコード会社が持つ著作権隣接権（送信可能化権）を侵害した。このため、当該レコード会社7社は「プロバイダ責任制限法」第4条第1項に基づき、プロバイダに対し10名の住所、氏名等の情報の開示を求めた。

当協会会員のレコード会社10社では、今年8月にも同様にインターネットへの接続を提供するプロバイダ4社に対して、グヌーテラ（gnutella）ネットワークを利用して権利者に無断で音楽ファイルを公開していた14名の氏名等の開示を求める請求を行い、既にプロバイダ2社から2名の情報の開示を受けている。

## 10/26

### ベトナム政府職員・ネパール使用料徴収管理団体職員が来協

10月26日、ベトナム政府職員2名およびネパール使用料徴収管理団体職員4名の計6名が当協会を訪れた。

この6名は、文化庁の国際貢献事業である「Study Visit to Collective Management Organizations, Tokyo, Japan」の参加メンバーとしてWIPOによりノミネートされ来日し、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）、実演家著作権隣接権センター（CPRA）および当協会において著作権等使用料の徴収分配業務の講義を受けた。当協会では、「ソニー・ミュージックスタジオ」の見学機会を提供すると共に、「レコード製作者の権利に関する集中管理事業」の概要をレクチャーした。



## 11/3

### レコード寄贈の実施について

当協会は、レコードの日にあたる11月3日に、北海道、東海・北陸、中国・四国地方の540施設へ約8,400枚の音楽CDを寄贈した。

このレコード寄贈は、福祉厚生・療養施設（児童福祉施設、老人ホーム等）の方々に音楽を楽しんでいただく事を目的として昭和38年（1963年）から毎年実施している事業である。今回で48回目となり、これまで延べ約99万枚の音楽ソフトを全国の各施設に寄贈している。

例年、社会福祉法人全国社会福祉協議会（全社協）の協力を得て実施してい



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

るが、今年度は全社協が事務局を受託している全国社会就労センター協議会の授産施設を紹介いただき、寄贈を行った。

寄贈先の施設からは、「作業中や休憩時間にCDを聴き、気分転換になっている」、「病気の後遺症で言葉が出ない方でも、思い出の曲はしっかり歌うことができるなど、“歌の持つ力”や“歌に残る人生”を感じている」といったお礼の言葉が多数寄せられた。

## 11/15

### 「IFPIアジア地域理事会」開催

11月15日～16日にかけて、マカオにおいてIFPI（国際レコード産業連盟）アジア地域理事会が開催された。

IFPIアジア地域理事会は、4メジャー社のアジア地域代表者、アジアおよびオセアニア諸国のIFPI支部代表者などで構成される理事会であり、当協会からは石坂会長の代理として畑事務局次長が出席した。

会議では、2009年から2010年上半期におけるアジア全体の音楽ソフト市場状況や、主要国の違法対策や法制化等のトピックについて報告が行われた。当協会からは、「大人の音楽」キャンペーンや高品質CD等の需要拡大施策の実施、違法対策の進展、プロバイダの法的責任強化に関する取り組みなどについて説明した。



なお、議長の任期満了に伴い、新議長にラッキー・ラザフォード氏（Warner Music）が選出（重任）されるとともに、前任副議長の退任に伴い、新副議長にエイドリアン・チースリー氏（EMI Music）が選出された。

## 11/17

### 掲示板サイトで海賊版音楽DVDを販売していた被疑者を逮捕

愛媛県警察本部および伊予警察署は、インターネット上の掲示板サイトを利用して、権利者に無断で音楽DVDを複製し販売していたとして、神奈川県横浜市在住の21歳の女性を著作権法違反の容疑で11月17日に逮捕した。

この事件は、被疑者がインターネット上の掲示板サイトへの書き込みを行って客を募り、エイベックス・エンタテインメント（株）が権利を有する市販DVDを無断で複製し、今年1月下旬と7月上旬の二度にわたり販売したものである。

## 11/21

### 「オーディオ&ホームシアター展TOKYO」開催

11月21日～23日、東京都千代田区の秋葉原UDXにおいて、（社）日本オーディオ協会主催による「オーディ



オ&ホームシアター展 TOKYO」が開催された。本イベントは、日本のオーディオ文化の普及・発展を目的とするもので、当協会も後援としてブースを設け、「いい音楽をいい音質で楽しもう」をキャッチフレーズに高品質CDと通常CDの聴き比べを行なった。開催期間中、ブースには、多くのオーディオファンが集まり、高品質CDを前に賑わいを見せた。

### RIAJ2010年11月度理事会議案

#### ■ 審議事項

1. 平成23年度重点施策及び収支予算の骨子（案）について
2. 平成23年1月以降の海外市場拡大委員会活動について
3. 次期会長候補者選考委員会の設置について
4. 協会事務所移転の件

#### ■ 報告事項

1. 法制委員会関係報告  
(1) SARVH-東芝訴訟関係報告  
(2) 物流倉庫保管方法の見直しに関するJASRACへの申し入れについて  
(3) 下請法関係報告
2. 二次使用料委員会関係報告  
(1) 民放連との二次使用料交渉状況について
3. マーケティング委員会関係報告  
(1) 大人の音楽キャンペーン第5弾について  
(2) 需要拡大施策に関するリアルショップへのヒヤリング実施について  
(3) CDVJからの報酬減額要求について経過報告  
(4) 着うたフル®年間チャート公表について
4. 広報委員会関係報告  
(1) 「LOVE MUSIC」キャンペーン実施について  
(2) 平成23年度寄附講座設置について
5. 海外市場拡大委員会関係報告  
(1) TIMM(東京国際ミュージックマーケット)結果報告
6. その他報告  
(1) IFPIアジア地域理事会報告  
(2) 平成23年RIAJ賀詞交歓会について

# 7th TIMM 東京国際ミュージックマーケット開催

2010年10月25日～28日にかけて、東京都港区の品川プリンスホテルにおいて、「第7回東京国際ミュージックマーケット（7th TIMM）」が開催された。

前年度までのTAM（東京アジア・ミュージックマーケット）からTIMMへ名称を改めた今回は、「JAPAN国際コンテンツフェスティバル（CoFesta）」のオフィシャルイベントの一つとして、さらに重要な役割を担うこととなった。日本の音楽コンテンツを海外マーケットに発信することに加え、日本と世界のコンテンツ・音楽関係者が相互交流する、開かれたビジネスの場へと進化が図られた。アジア、欧米諸国より多数の参加者を招いて、「オープニングレセプション」に始まり、「個別商談会」「ビジネスセミナー」「アニメソングライブ」、そして「クロージングパーティー」まで、多岐にわたるプログラムが実施された。

世界の音楽コンテンツ、音楽ビジネス関係者が一堂に会し、音楽ビジネスの持つ国際的なポテンシャルを引き出すイベントとして、装いを新たにしたTIMMをレポートする。



主催 経済産業省、(財)音楽産業・文化振興財団  
協力 一般社団法人日本レコード協会、NPO法人映像産業振興機構

## オープングレセプション

10月25日

TIMM 初日となる25日の夜、品川プリンスホテル内において、国内及び海外関係者の交流を目的にオープングレセプションが開催された。冒頭、主催者を代表して、(財)音楽産業・文化振興財団 北川直樹理事長、経済産業省商務情報政策局 石黒憲彦局長より挨拶が行なわれた。続いて、乾杯の音頭として、当協会石坂敬一会長による挨拶が行なわれ、TIMM に集まった多くの関係者に感謝の意を表する一方で、海外関係者に対し、日本音楽の購入を促した。ストレートな表現の挨拶は、会場の笑いを誘い、TIMM のスタートに相応しい、活気あるレセプションとなった。



北川直樹理事長



石黒憲彦局長



石坂敬一会長

## 個別商談会

10月26日～27日

TIMM の中核をなす商談会は、26、27日の両日にわたり、品川プリンスホテル内のステラボールで行われた。これまで出展してきた日本の各レコード会社のブースや高品質CDのブースの他、今回からは、日本音楽団体協議会による「sync music japan」をはじめ、音楽諸団体、マネジメント企業や、各国政府の外郭団体を含む海外コンテンツの出展者も、それぞれのブースを連れ、国際的な音楽の見本市として、ステージを一段上げた感がある。

日本を含め、欧米、オセアニア、アジアの多彩なエリアからのバイヤー、出展者が相互に交流を果たし、さまざまなビジネスチャンスを見つけ出そうとする姿が見受けられる。機能の充実が図られた公式サイトを通じて、事前に情報収集と交渉を経た上で商談に臨むケースも多々あり、全体として効率的かつ円滑な運営が実現された。



## 海外出展者インタビュー

今回のTIMMに、海外から出展参加した各国の関係者より、参加のねらいやTIMMの印象などを伺った。



Sami Häikiö (サミ・ハイキオ) 氏

Music Export Finland (フィンランド)  
プロジェクトマネージャー

日本の音楽産業と緊密にコンタクトしたいと考え、参加しました。フィンランドは、いわばヨーロッパへの玄関口であると考えます。ヨーロッパ各国の音楽業界にも、多面的にアクセスできるコネクションを持っていますから、日本とヨーロッパ市場を結び、双方向で音楽を流すパイプ役として、ぜひ活用していただきたいですね。

## 海外出展者インタビュー

### Sylvain Delange (シルヴァン・ドランジュ) 氏

bureauexport (フランス)  
東京事務局代表

これまでフランスのレーベルを日本に紹介する役割を担ってきましたが、今回から、日仏がお互いのコンテンツを活かし合う道を作ろうと、参加しました。コンテンツの流通だけではなく、たとえば日本とフランスのアーティスト同士が行き来しあって、協働するかたちができるかと素晴らしい。お互いにメリットの多いビジネスモデルを作るきっかけになればと、期待しています。



### 市川智子氏

オーストラリア大使館  
マーケティング事務所 商務官

オーストラリアはコンテンツ産業の海外展開にとっても熱心で、国をあげて後押ししています。今回は、ロック、ポップ、ダンス系ほか若手からベテランまで 38 組のアーティストのプレゼンテーションをサポートしています。香港や台湾などのパイヤーからも興味を持たれ、国際色豊かな TIMM ならではの効果を実感しました。

### 李咏勳 (イ ヨンフン) 氏

韓国コンテンツ振興院日本事務所  
課長

巨大なマーケットのある日本は、韓国のアーティストにとっても憧れですが、今年になって、さまざまな K-POP アーティストが日本市場でファン層を拡大する動きが目立つようになってきました。こうした環境のなか、今回の TIMM に参加し、K-POP のショーケースライブも企画しました。新たなビジネスが生まれるきっかけになってほしいと願っています。



## ビジネスセミナー

10月27日~28日

今回の TIMM では、27 日、28 日に開催されたビジネスセミナーにおいても充実のラインアップを見せた。「フランス」「アニソン」「アジア」という 3 つのキーワードを軸に、日本の音楽コンテンツの世界展開へ向け、焦点を絞った 3 つのセッションが用意され、国内外より、各分野のエキスパートを集めて踏み込んだ議論がなされ、日本の音楽コンテンツの国際化に関わる関係者の、今後の取り組みを大いに後押しする内容となった。

### セッション 1

### 「フランスでの邦楽アーティストのプロモーション展開法」

10月27日

#### ■モデレーター

シボ紗江 (Sae CIBOT) 氏 (Soundlicious CEO)

#### ■パネリスト

Thomas SIRDEY 氏 (JTS Participation CEO)

Nicholas BAQUE 氏 (FNAC コミック・漫画プロダクトマネージャー、新市場プロダクトトレードマネージャー)

関根直樹氏 ((株) EPIC レコードジャパン ゼロクリエイティブ 1 課 課長)

Sebastien RUCHET 氏 (No life (IP TV) CEO)





セッション1はパネルディスカッション形式で行われた。フランスで行われる Japan Expo と Comic Con France の、国際関係ディレクターを兼任するシボ紗江氏をモデレーターに、日仏より異なるバックグラウンドを持つ4名のパネリストが参加した。草創期にあるフランスの日本音楽市場をモデルケースとして、日本のアーティストが海外で成功するためのポイントや、一方で足かせとなり得る問題点などをテーマに多角的な議論が展開された。

フランスで日本アーティストのプロモーションを手がけてきた EPIC レコードジャパンの関根直樹氏からは、実例をベースに、海外交渉先とのビジネスにおける考え方の相違と克服法が示され、マーケティングに詳しい Thomas SIRDEY 氏からは、日仏双方の事業者が互恵関係を築くことの重要性が強調された。またメディアの立場から参加した Sebastien



RUCHET 氏は、勃興しつつある「J-Music」市場をうまく育てるために、日本のレーベルからの積極的なアプローチを要請し、「J-Music」のセールスにも乗り出したフランスの大手小売グループ FNAC の Nicholas BAQUE 氏もまた、「興味を持たれている今こそ、しっかり種まきを行うべき」と訴えた。このほか、具体的かつ前向きな提言が数多くなされ、海外展開を考える日本の事業者にとっても刺激的なセッションとなった。

## セッション2

「アニソンの世界進出における現状と課題～日本におけるアニソン事情と JAM Project の世界での活躍を追いながら、今後の展望を語る～」

10月28日

### ■対談者

井上俊次氏〔(株)ランティス 代表取締役社長〕

石原真氏〔NHK第2制作センター エンターテイメント番組部 エグゼクティブ・プロデューサー〕

セッション2では、アニメソングで数々のヒット作品を制作してきた(株)ランティスの代表取締役社長、井上俊次氏と、NHKで多彩な音楽番組の制作を進めてきた石原真氏の二人による対談が設けられた。「アニソンの世界進出」を大きなテーマに、両氏の豊富な体験をベースに、ざっくばらんなトークが展開された。

最初に井上氏が、有名アニソン歌手による「No Border」をテーマにした海外ライブキャラバン、JAM Project の成果と手ごたえを語った。これを受けて石原氏より、「日本のアニソンが世界で注目され、高い人気を誇っているにもかかわらず、日本のメディアや音楽業界関係者の間でさえも注目度が低い」との指摘があった。その上で、たとえば「ライブでなじみの深いケミカルライトにしても、コアなファンは3分間強力な輝きを提供するウルトラオレンジを何百本も携えて節目で使う」「ライブ時にCDだけを並べても売れないが、タオルやTシャツのグッズラインアップの一つに加えると格段に売れ行きが上がる」といった、アニソン愛好者の形成する独特のライブ文化や購買行動が紹介され、海外展開のはかり知れないポテンシャルの高さが語られた。



二人のテンポよく、楽しい対談により、アニソンは世界で活躍できる日本の文化であり、そして世界で確実な成果を挙げるには、業界関係者をはじめ日本全体での緊密な連携が必要であるという認識が、会場に行き渡った。

### セッション3 「アジアのデジタル音楽マーケット」

10月28日

#### ■モデレーター

スティーヴ マックルーア (Steve McClure) 氏 (McClure's Asia Music News エグゼクティブ エディター)

#### ■パネリスト

Gary MACKENZIE 氏 (Valleyasm 共同創業者兼ビジネスデベロップメント及び戦略ディレクター)

David BLAND 氏 (Platinum Marketing and Distribution Company シニア国際ビジネスマネジャー)

Bernie CHO 氏 (DFSB Kollektive 代表)

パネルディスカッションとなったセッション3では、米ビルボード誌のアジア支局長を08年まで務めてきたジャーナリストのスティーヴ マックルーア氏がモデレーターとなった。オーストラリア、タイ、韓国を代表して各1人、計3名のパネリストが参加した。テーマは成長の続く「アジアのデジタル音楽マーケット」が選ばれた。

はじめにマックルーア氏より、日本のデジタル音楽市場の成長動向がデータとともに紹介され、これを比較対象にしつつ、主にBernie CHO氏により韓国市場が、David BLAND氏によって在住地のタイ市場が、そしてGary MACKENZIE氏によりオーストラリア市場が解説された。デジタル音楽の普及動向だけでなく、アジア地域で活躍するK-POPアーティストやタイ市場のポテンシャル、多文化共生のユニークさがあるオーストラリア音楽

などに焦点があてられ、アジアを一つの市場として俯瞰し、活動する場合の問題点や注意点が浮き彫りにされた。

アジアという広い市場と成長期のデジタル音楽がテーマになったこともあり、海外からの参加者の注目度も高く、活発な質疑応答がなされた。



## アニメソングライブ

10月28日

TIMMのショーケースライブとして、28日に11組のアーティストが出演したアニメソングライブが行われた。ライブ会場のステラボールに集まったたくさんアニメファンの前で、彩音、kalafina (カラフィナ)、喜多修平、工藤真由、黒崎真音、Daisy × Daisy (デージーデージー)、東京プラススタイル、中島愛、中野腐女シスターズ、ニルギリス、米倉千尋(五十音順)

という、バリエーション豊かなアーティストたちが、熱のこもったパフォーマンスを繰り広げた。

観客は終始ハイテンションで声援を送り、ビジネスセミナーで紹介されたウルトラオレンジを振る姿も数多くあった。自身もアニメソングのファンなのか、ステージの合間に興奮気味に仲間と語り合う海外バイヤーの姿も見受けられた。

## クロージングパーティー

10月28日

アニメソングのショーケースライブ後には、ステラボールの2階で、ライブに出演したアーティストを交えてTIMM参加者の集うクロージングパーティーが行われた。4日間の総決算として、打ち解けた雰囲気でも盛り上がり、その後の商談のきっかけとなり得そうな、さりげないビジネストークも交わされていた。海外からの参加者も、最後まで懇談に参加し、TIMMを堪能した様子であった。

「TIMMではたくさんの人に出会えて、とても楽しかった」—各会場で目立っていたビジュアル系の二人、Jopo Kärpänen氏(左)とKipsu Keinänen氏(フィンランドの音楽イベント会社JrockSuomiから参加)



## 日本音楽ポータルサイト リニューアル 「JAPAN MUSIC ENTERTAINMENT」

当協会では、日本の音楽情報を海外に向けて発信するインターネットポータルサイト（英語名：JAPAN MUSIC ENTERTAINMENT）をリニューアルした。

近年、音楽をはじめとする日本のコンテンツが世界各国から「COOL JAPAN」として注目を集める中、本サイトは、海外の音楽ファンや音楽業界関係者に向け、日本音楽の情報を定期的に提供し、日本音楽に対するニーズを掘り起こすことを目的に、2008年6月5日に開設された。

サイトオープンから2年を経て、サイトの全面リニューアルを実施し、デザインを一新すると共に、従来、月2回だった更新頻度を14回に増やし、新着情報をタイムリーに発信することが可能となった。

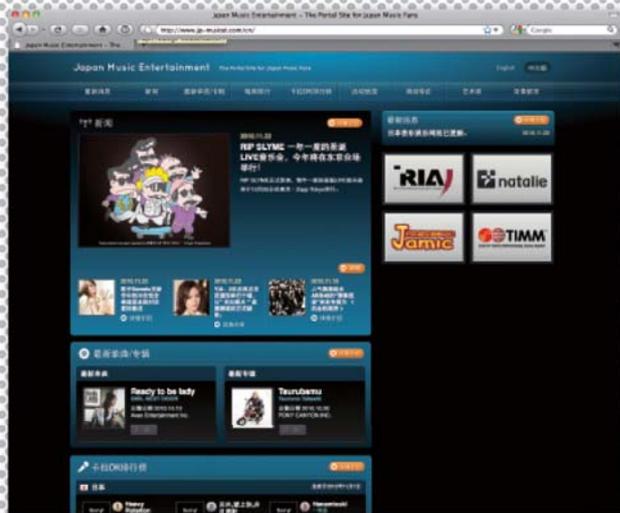
また、本サイトでは、日本と中国のカラオケチャートおよびフランスと香港の日本音楽チャートの掲載を開始し、今後、アーティストから寄せられるビデオ・メッセージやイベント情報などのコンテンツも充実させていく予定である。

サイト名： JAPAN MUSIC ENTERTAINMENT

URL： <http://www.jp-musicet.com>



(英語版)： <http://www.jp-musicet.com/en/>



(中国語版)： <http://www.jp-musicet.com/cn/>

運営：一般社団法人 日本レコード協会  
 協力：株式会社ナターシャ  
 株式会社ジャパン ミュージック データ (jmd)  
 株式会社第一興商  
 NOLIFE  
 HMV 香港  
 運営協力：株式会社クオラス  
 後援：経済産業省  
 財団法人音楽産業・文化振興財団 (PROMIC)

## 日本レコード協会寄付講座 立教大学「音楽をめぐるビジネスと法」 公開シンポジウム“メジャーレーベルプロデューサーが語る 音楽シーンの魅力”を開催

11月12日(金)、立教大学池袋キャンパスにて、当協会の開設する立教大学社会学部寄付講座「音楽をめぐるビジネスと法」の公開シンポジウムが行われた。「洋楽」がメインテーマとされ、洋楽に携わるメジャーレーベルのプロデューサーを講師に招いた。寄付講座を担当する、同学部メディア社会学科助教の田辺龍氏の司会のもと、講演と対談、パネルディスカッションの二部構成で進行。今の洋楽シーンを彩るアーティストたちの紹介にはじまり、若者たちの洋楽への意識、洋楽の魅力と楽しみ方、洋楽市場の活性化策などさまざまなサブテーマが掘り下げられた。ここでは、同シンポジウムの概要を、ダイジェストで紹介する。

司会 立教大学社会学部メディア社会学科 助教 田辺龍氏

講師 ユニバーサル ミュージック合同会社 ユニバーサル インターナショナルマネージング・ディレクター 加藤公隆氏  
株式会社ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル マーケティング1部部長 中武宣廣氏

### 第一部：講演・対談

会場の11号館AB01教室は、収容人員500名に及ぶ大教室である。夕刻にも関わらず、多数の聴講者が席を埋め、シンポジウムがスタートした。

司会役の田辺氏より、ユニバーサル ミュージック合同会社の加藤公隆氏、株式会社ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルの中武宣廣氏の2名の講師が紹介される。海外アーティストのマーケティングのエキスパートとして活躍している方々だ。それぞれ手持ちの映像やスライドで、音楽業界の特徴や企業の概要、自分のキャリアや仕事の内容、自

社アーティストのラインアップ、洋楽市場の動向などを紹介し、そのまま対談へと移行する。

まず中武氏が、「昔は洋楽ファンも多く学校の友人同士で誘い合ってライブへ行ったが、今の若い洋楽ファンは仲間をネットで見つけてくる」と切り出し、洋楽ファン層の変化を報告。これを受けて状況変化のなかでの洋楽プロモーションに話題が移る。加藤氏が、自社のLADY GAGAの事例を取り上げて解説を加えた。最初の印象と変わって大ブレイクを果たした経緯、曲の素晴らしさに話題性をミックスしたプロモーションの成功などを語る。一方、中武氏もまた自社のKE\$HAを例にあげ、ブレイクする洋楽アーティストの条件には、音楽性に加えたキャラクターの特異性もキーになることなどを述べ積み掛けていく。このほかにもモンスターヒットの重要性や音楽以外のキャラクターづくりの工夫など、細部に触れた本音ベースのトークが、洋楽最前線の熱気を伝えた。



加藤氏(左)、中武氏

## 第二部：パネルディスカッション

続く第二部には、加藤氏、中武氏の2名の講師にメディア社会学科の学生4名を交えた、パネルディスカッションが設けられた。学生は「洋楽大好き組」に3年生の岡本阿香莉さん、2年生の真船景太さんが入り、「洋楽詳しくない組」として穴井友梨さん、安富懂子さんが入った。

洋楽を好きになったきっかけに、岡本さんが洋楽好きの親の影響をあげ、真船さんはギターを弾くようになったことをあげた。また穴井さんはポップとロックの違いに悩む、などジャンルのわかりにくさを指摘し、安富さんはダンスをやっている経験から、少しずつ洋楽も聴くようになったと述べた。これらの話を入り口に、司会の田辺氏がさまざまなテーマをあげながら、話題を切り開いていく。その時々、加藤氏、中武氏からの意見が入り、多彩な展開が図られる。たとえば、「洋楽の勧め方」については、学生側から「趣味の合う人に勧める」「それはロックじゃない！とジャンル分けを押し付けられるのは困る」「コアで詳しい人は素直に尊敬する」といった意見が出されると、加藤氏は、学生時代こだわりの「マイテープ」づくりに励んだことを明かし、音楽がかげがえのない楽しみであったことを示した。またクラブシーンでも音楽を楽しんできたという中武氏

は、ライフスタイルと音楽という視点に立ち、ファッションとしての音楽を楽しむこと、洋楽は非日常の雰囲気づくりのツールになること、スピーカーで音楽を楽しむ素晴らしさなどに言及した。このほか、「音楽をどのように入手するか」「洋楽を売っていくために何をするのか」などが語られ、「ヒップホップの流行にみる洋楽と日本語の関係」というコアなテーマも議論された。

質疑応答では、「ネット時代の音楽シーンをどうみているのか」「ライブをどれほど重要視しているのか」「K-POPブームをどう考えるか」「J-POPの海外展開をどう進めるか」「今の若者は歌詞重視だと思うが、アーティストの距離感も含めて洋楽にはハンディがあるのでは？共感性をつくるためのプロモーションとは」など業界でもフォーカスされる鋭い質問が学生から寄せられた。最後に中武氏から「いい音楽がたくさん存在することを知ってもらいたい。食わず嫌いにならず、気楽に楽しんでいただけたら」と、加藤氏から「音楽が世の中からなくなることはない。音楽を愛して、ジャンルに関係なく、いろんな音楽を一生楽しんでほしい」と、それぞれメッセージが出され、120分を超える密度の濃い講義は終了した。



# PICK UP

今月のニュース・ピックアップ

## PICK UP

### 日本レコード協会 需要拡大キャンペーン 「大人の音楽～ Age Free Music～」キャンペーン第5弾

11月16日、「大人の音楽～ Age Free Music～」キャンペーン第5弾が当協会会員社15社の参加によりスタートした。

本キャンペーンは2009年3月から過去4回行なわれてきたが、今回より当協会の需要拡大施策の一環として行われることとなった。

キャンペーン内容は、期間中に対象商品を購入し、商品に貼付されたシールを応募すると2011年3月に開催される音楽評論家の富澤一誠氏プロデュースによる「Age Free Music, Music Concert Vol.2」に招待のほか豪華なプレゼントが抽選で当たる。

本キャンペーンが、多くのユーザーにCDショップに足を運んでもらい「大人の音楽～ Age Free Music～」を聴いてもらうきっかけになることを期待する。

キャンペーン概要は右記の通り。

URL : <http://www.universal-music.co.jp/otonaongaku/index.html>



- 実施期間:  
2010年11月16日(火)～2011年1月31日(月)
- キャンペーンタイトル数:75タイトル
- キャンペーン内容:  
期間中に対象商品を購入し、対象商品貼付シールを応募すると抽選で豪華商品をプレゼント  
【豪華商品】  
特別賞:富澤一誠氏プロデュース  
「Age Free Music, Music Concert Vol.2」  
45組90名様ご招待(2011年3月開催予定)  
A賞:湯本富士屋ホテル ペア宿泊券10組20名様  
B賞:アコースティックギター5名様
- プレゼント応募期間:  
2010年11月16日(火)～2011年2月28日(月)  
※特別賞のみ2011年1月31日(月)締め切り
- 参加会員社:  
日本コロムビア、ビクターエンタテインメント、キングレコード、テイチクエンタテインメント、ユニバーサルミュージック、EMIミュージック・ジャパン、日本クラウン、徳間ジャパンコミュニケーションズ、ポニーキャニオン、ワーナーミュージック・ジャパン、パップ、エイベックス・マーケティング、ヤマハミュージックコミュニケーションズ、ドリーミュージック、ソニー・ミュージックディストリビューション(15社)

## PICK UP

### 第3回 CD ショップ大賞 入賞作品決定!

CDショップ大賞実行委員会は、第3回CDショップ大賞入賞作品を決定した。下記11作品から、1月に大賞・準大賞作品が発表される。

(アーティスト名五十音順)



andymori  
[ファンファーレと熱狂]



小林 太郎  
[Orkonpood]



サカナクション  
[kikUUiki]



神聖かまってちゃん  
[友だちを殺してまで。]



世界の終わり  
[EARTH]



ナオト・インティライミ  
[Shall we travel??]



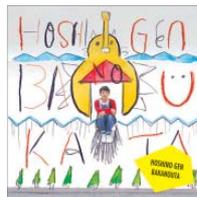
七尾 旅人  
[billion voices]



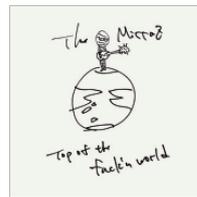
秦基博  
[Documentary]



FAT PROP  
[THE DIE IS CAST]



星野 源  
[ほかのうた]



The Mirraz  
[TOP OF THE FUCK'N WORLD]

## 2010年第3四半期（7月～9月）音楽配信売上実績

2010年第3四半期は、数量で前年同期比95%の1億1,190万ダウンロード、金額で前年同期比97%の215億6,100万円となりました。

内訳では、インターネットダウンロードが、金額で前年比97%の25億2,200万円、モバイルダウンロードが、前年比97%の188億300万円、サブスクリプション等その他が、2億3,600万円となっています。

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2010年7月～2010年9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
インターネット ダウンロード	シングルトラック	12,154	111%	1,593	92%
	アルバム	743	114%	797	106%
	小計（オーディオダウンロード分）	12,897	111%	2,390	96%
	音楽ビデオ	497	105%	132	110%
	その他	0	-	0	-
	合計	13,393	111%	2,522	97%
モバイル	Ringtunes	32,408	84%	3,229	87%
	Ringback tunes	28,372	101%	2,550	104%
	シングルトラック	35,062	95%	12,006	99%
	音楽ビデオ	1,883	91%	739	92%
	その他	741	387%	278	109%
	合計	98,467	93%	18,803	97%
その他	サブスクリプション（インターネット）			58	58%
	サブスクリプション（モバイル）			94	93%
	その他（その他のデジタル音楽コンテンツ）	42	294%	84	112%
総合計		111,902	95%	21,561	97%

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2010年1月～2010年9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
インターネット ダウンロード	シングルトラック	33,073	104%	4,681	97%
	アルバム	2,101	113%	2,431	108%
	小計（オーディオダウンロード分）	35,174	105%	7,112	100%
	音楽ビデオ	1,426	110%	411	103%
	その他	0	-	0	-
	合計	36,601	105%	7,522	100%
モバイル	Ringtunes	101,739	85%	10,356	83%
	Ringback tunes	85,268	102%	7,659	105%
	シングルトラック	104,067	98%	35,883	98%
	音楽ビデオ	5,427	89%	2,067	95%
	その他	1,101	94%	622	121%
	合計	297,603	94%	56,586	96%
その他	サブスクリプション（インターネット）			323	61%
	サブスクリプション（モバイル）			273	95%
	その他（その他のデジタル音楽コンテンツ）	130	298%	307	88%
総合計		334,333	95%	65,012	96%

注：数量…ダウンロード回数

# Monthly Production Report

## 2010年10月度レコード生産実績

10月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比97%の2,420万枚・巻、金額で同84%の243億円となりました。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比111%の2,043万枚・巻、金額で同101%の203億円、音楽ビデオが、数量で前年同月比57%の377万枚・巻、金額で同45%の40億円となっています。

### ● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			10月実績						2010年1月～2010年10月累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
シ	8cmCD	邦	3	0	65%	2	0	67%	97	0	153%	34	0	101%
		洋	0	0	-	0	0	-	0	0	14%	0	0	41%
		計	3	0	65%	2	0	67%	97	0	147%	34	0	100%
ン	12cmCD	邦	4,118	20	93%	2,845	14	86%	42,341	25	113%	31,435	17	109%
		洋	146	1	108%	100	0	85%	379	0	94%	271	0	99%
		計	4,264	21	93%	2,945	15	86%	42,720	25	112%	31,706	17	109%
ル	小計	邦	4,121	20	93%	2,847	14	86%	42,438	25	113%	31,468	17	109%
		洋	146	1	108%	100	0	85%	379	0	93%	271	0	99%
		計	4,268	21	93%	2,947	15	86%	42,817	25	112%	31,739	17	109%
12cmCD アルバム	邦	11,434	56	134%	12,700	63	118%	92,281	54	97%	115,307	63	91%	
	洋	4,472	22	91%	4,354	21	79%	32,918	19	85%	32,558	18	70%	
	計	15,905	78	118%	17,054	84	104%	125,198	73	94%	147,865	81	85%	
CD 合計	邦	15,555	76	120%	15,547	77	110%	134,718	79	102%	146,775	81	94%	
	洋	4,618	23	91%	4,455	22	79%	33,297	19	85%	32,829	18	70%	
	計	20,173	99	112%	20,001	99	101%	168,015	98	98%	179,604	99	89%	
アナログ ディスク	邦	2	0	142%	4	0	121%	48	0	103%	79	0	83%	
	洋	1	0	14%	1	0	10%	26	0	73%	42	0	66%	
	計	3	0	52%	5	0	37%	74	0	90%	121	0	76%	
カセット テープ	邦	217	1	82%	210	1	83%	2,463	1	77%	1,979	1	79%	
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	
	計	217	1	82%	210	1	83%	2,463	1	77%	1,979	1	79%	
その他	邦	19	0	57%	27	0	62%	148	0	77%	180	0	87%	
	洋	21	0	118%	30	0	105%	140	0	106%	198	0	83%	
	計	39	0	78%	57	0	79%	288	0	89%	378	0	85%	
合 計	邦	15,793	77	119%	15,788	78	110%	137,377	80	101%	149,014	82	94%	
	洋	4,639	23	91%	4,485	22	79%	33,463	20	85%	33,069	18	70%	
	計	20,432	100	111%	20,273	100	101%	170,840	100	98%	182,083	100	89%	

### ● 音楽ビデオ

			10月実績						2010年1月～2010年10月累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	3,468	92	61%	3,693	91	48%	33,116	89	77%	40,404	89	87%	
	洋	351	9	40%	363	9	31%	3,524	10	72%	3,535	8	52%	
	計	3,819	101	58%	4,057	100	45%	36,641	99	77%	43,939	97	82%	
テープ・その他		-51	-	-	-16	-	-	363	1	112%	1,426	3	163%	
合 計	邦	3,405	90	60%	3,641	90	47%	33,392	90	77%	41,540	92	88%	
	洋	363	10	41%	400	10	33%	3,611	10	74%	3,825	8	55%	
	計	3,768	100	57%	4,041	100	45%	37,004	100	77%	45,365	100	84%	

### ● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

			10月実績						2010年1月～2010年10月累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ		20,432	84	111%	20,273	83	101%	170,840	82	98%	182,083	80	89%	
音楽ビデオ		3,768	16	57%	4,041	17	45%	37,004	18	77%	45,365	20	84%	
合 計		24,200	100	97%	24,313	100	84%	207,844	100	93%	227,448	100	88%	

### ● ビデオ（含音楽ビデオ）

			10月実績						2010年1月～2010年10月累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD		7,774	90	77%	11,346	82	67%	75,792	92	88%	126,514	86	87%	
テープ・その他		882	10	260%	2,415	18	239%	6,474	8	299%	20,994	14	256%	
合 計		8,656	100	83%	13,761	100	77%	82,266	100	94%	147,507	100	96%	

### ● オーディオ/ビデオ合計

			10月実績						2010年1月～2010年10月累計					
			数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ		20,432	70	111%	20,273	60	101%	170,840	67	98%	182,083	55	89%	
ビデオ		8,656	30	83%	13,761	40	77%	82,266	33	94%	147,507	45	96%	
合 計		29,088	100	101%	34,034	100	89%	253,107	100	96%	329,590	100	92%	

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。  
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。

## 音楽ソフト

### 邦楽

#### アルバム

##### ● ダブル・プラチナ

Request	JUJU	2010.09.29	AI
---------	------	------------	----

##### ● プラチナ

I Wish For You	EXILE	2010.10.06	AMI
8UPPERS	関ジャニ∞	2010.10.20	TE

##### ● ゴールド

GLAY	GLAY	2010.10.13	FL
ETERNITY ~ Love & Songs ~	倭田 來未	2010.10.13	AMI
とげまる	スピッツ	2010.10.27	UM
STAR	中島 美嘉	2010.10.27	AI
放課後ティータイム II	放課後ティータイム	2010.10.27	PC

#### シングル

##### ● ミリオン

Beginner	AKB48	2010.10.27	K
----------	-------	------------	---

##### ● トリプル・プラチナ

ヘビーローテーション	AKB48	2010.08.18	K
------------	-------	------------	---

##### ● ダブル・プラチナ

Dear Snow	嵐	2010.10.06	JA
-----------	---	------------	----

##### ● ゴールド

よく遊びよく学べ	NYC	2010.10.20	JE
Gee	少女時代	2010.10.20	UM
宇宙飛行士への手紙 / モーターサイクル	BUMP OF CHICKEN	2010.10.13	TF
あとひとつ	FUNKY MONKEY BABYS	2010.08.04	DRM

### 洋楽

#### アルバム

##### ● プラチナ

夢やぶれて	スーザン・ボイル	2009.11.25	SI
-------	----------	------------	----

##### ● ゴールド

KARA BEST 2007-2010	KARA	2010.09.29	UM
シャリース	シャリース	2010.07.07	WJ
マイ・ワールド	ジャスティン・ビーバー	2010.05.19	UM
リブラ・スケール	Ne-Yo	2010.10.27	UM

※日付は発売日

### 認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AI: ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ / AMI: エイベックス・マーケティング / BV: アリオラジャパン / C: 日本コロムビア / DRM: ドリーミュージック / EMI: EMI ミュージック・ジャパン / ES: EPIC レコードジャパン / FL: フォーライフミュージックエンタテイメント / JA: ジェイ・ストーム / JE: ジャニーズ・エンタテイメント / K: キングレコード / KS: キューンレコード / PC: ボニーキャニオン / SE: エスエムイーレコーズ / SI: ソニー・ミュージックエンタテイメント / SR: ソニー・ミュージックレコーズ / TE: テイチクエンタテインメント / TF: トイズファクトリー / UM: ユニバーサルミュージック / V: ビクターエンタテインメント / WJ: ワーナーミュージック・ジャパン

## 有料音楽配信 (「着うた®」他)

※「着うた®」「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

### 「着うた®」

#### 邦楽

##### ● ミリオン

もっと強く	EXILE	2010.07.21	AMI
-------	-------	------------	-----

##### ● トリプル・プラチナ

if	西野 カナ	2010.07.21	SE
----	-------	------------	----

##### ● ダブル・プラチナ

Hello, Again ~昔からある場所~	JUJU	2010.06.16	AI
------------------------	------	------------	----

### 「着うたフル®」

#### 邦楽

##### ● トリプル・プラチナ

WINDING ROAD	絢香×コブクロ	2007.04.04	WJ
--------------	---------	------------	----

Dear・・・	西野 カナ	2009.11.25	SE
---------	-------	------------	----

##### ● ダブル・プラチナ

もっと強く	EXILE	2010.09.08	AMI
-------	-------	------------	-----

##### ● プラチナ

いまずぐに・・・	AZU	2009.01.21	BV
----------	-----	------------	----

Ring a Ding Dong	木村 カエラ	2010.05.26	C
------------------	--------	------------	---

LOVE RAIN ~恋の雨~	久保田 利伸	2010.06.14	SE
-----------------	--------	------------	----

好きで、好きで、好きで。	倭田 來未	2010.09.15	AMI
--------------	-------	------------	-----

ずっと好きだった	斉藤 和義	2010.04.14	V
----------	-------	------------	---

一番綺麗な私を	中島 美嘉	2010.08.04	AI
---------	-------	------------	----

涙そうそう	夏川 りみ	2004.11.12	V
-------	-------	------------	---

##### ● ゴールド

YOU & I feat. LOVE LOVE LOVE	AZU	2010.01.27	BV
------------------------------	-----	------------	----

なくもんか	いきものがかり	2009.11.11	ES
-------	---------	------------	----

ノスタルジア	いきものがかり	2010.03.10	ES
--------	---------	------------	----

Aesthetic	医龍サウンドトラック	2006.06.14	UM
-----------	------------	------------	----

traveling	宇多田 ヒカル	2004.11.19	EMI
-----------	---------	------------	-----

I Wish For You	EXILE	2010.10.06	AMI
----------------	-------	------------	-----

Beginner	AKB48	2010.10.13	K
----------	-------	------------	---

LOL!	黒木 メイサ	2010.10.03	SR
------	--------	------------	----

歌うたいのバラッド	斉藤 和義	2008.08.06	V
-----------	-------	------------	---

ギブス	椎名 林檎	2006.02.01	EMI
-----	-------	------------	-----

No More	JASMINE	2009.10.21	AI
PRESENT	JUJU	2009.11.18	AI
メルト	supercell	2009.03.04	SR
To All Tha Dreamers	SOUL'd OUT	2005.05.18	SE
僕たちの行方	高橋 瞳	2005.04.13	SR
DIVE TO WORLD	CERRYBLOSSOM	2007.12.05	PC
このまま君だけを奪い去りたい	DEEN	2008.03.26	BV
君って	西野 カナ	2010.10.27	SE
ROCKET DIVE	HIDE	2006.04.19	UM
オレポーズ ~俺なりのラブソング~	PENGIN	2008.11.08	ES
世界に一人のシンデレラ feat.U	PENGIN	2010.05.12	ES
大空と大地の中で	松山 千春	2007.01.10	PC
ETERNAL BLAZE	水樹 奈々	2006.06.14	K
to Mother	YUI	2010.06.02	SR
flower	ラルク・アン・シエル	2006.09.20	KS
SCAR	RIP SLYME	2010.07.28	WJ
One day	The ROOTLESS	2010.10.13	AMI

## PC 配信 (シングル)

### 邦楽

#### ● ゴールド

みんな空の下	絢香	2009.07.01	WJ
--------	----	------------	----

夢を味方に	絢香	2009.04.15	WJ
-------	----	------------	----

ヘビーローテーション	AKB48	2010.08.18	K
------------	-------	------------	---

ポニーテールとシュシュ	AKB48	2010.05.26	K
-------------	-------	------------	---

Ring a Ding Dong	木村 カエラ	2010.05.26	C
------------------	--------	------------	---

STAY	コブクロ	2009.08.05	WJ
------	------	------------	----

ここにしか咲かない花	コブクロ	2007.06.06	WJ
------------	------	------------	----

ずっと好きだった	斉藤 和義	2010.04.21	V
----------	-------	------------	---

Alright!!	Superfly	2009.06.03	WJ
-----------	----------	------------	----

Hi-Five	Superfly	2008.04.01	WJ
---------	----------	------------	----

My Best Of My Life	Superfly	2008.03.19	WJ
--------------------	----------	------------	----

### 洋楽

#### ● ゴールド

バッド・デイ~ついてない日の応援歌	ダニエル・パウター	2007.09.26	WJ
-------------------	-----------	------------	----

※日付は配信開始日

## 協会からのお知らせ

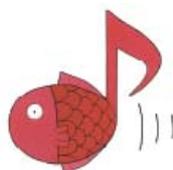
当協会会員社は、今年度も2011年1月14日（金）から1月28日（金）にかけて、インターネットを利用した通信販売による「2011新春レコードファン感謝祭～廃盤CDディスカウントセール～」を開催致します。詳細は下記概要をご覧ください。



### 開催概要

- 名称：「2011新春レコードファン感謝祭～廃盤CDディスカウントセール～」
  - 開催日程：2011年1月14日（金）午後3時～1月28日（金）午後3時  
12月24日（金）から告知サイト開始、事前の商品閲覧とユーザー登録ができます。  
商品のご注文は1月14日（金）午後3時から開始致します（先着順）。
  - 主催：日本レコード協会会員社
  - 協賛：一般社団法人 日本レコード協会
  - 運営：株式会社 ジャパンミュージックデータ
  - 出品：CD（8cm・12cm）、カセットテープ、ビデオ（テープ・DVD）
  - 出品数：約2,000タイトル 28,000枚（予定）
  - 販売価格：廃盤 定価の70%OFF
- ※その他、輸入盤・時限再販期間経過商品等を割引特価で販売

Respect  
our MUSIC



「守ろう大切な音楽を♪」キャンペーン  
キャラクター部門グランプリ受賞作品  
守りタイ

THE RECORD No.613 2010年12月号  
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 石坂 敬一  
編集人 水村 雅博  
発行日 2010年12月10日  
発行 一般社団法人 日本レコード協会  
〒107-0061 東京都港区北青山2-12-16 北青山吉川ビル11F  
TEL. 03-6406-0510 (代) FAX. 03-6406-0520 (代)  
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

### 編集後記

第7回目となる東京国際ミュージックマーケットが開催されました。本イベントは、今年度より名称を改め、日本コンテンツを売り出すだけでなく、海外の優れた音楽コンテンツを国内外に紹介する国際的な音楽見本市を目指しました。商談会の会場では、日本の音楽関係者と海外関係者が商談する姿だけでなく、海外音楽関係者同士が交渉する姿も多々目にし、名前の通り、国際色豊かなイベントの印象を受けました。来年、再来年とこの東京で開かれる音楽見本市が一層発展することを期待します。

- 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト(URL: <http://www.riaj.or.jp/>)のお問い合わせページよりお寄せ下さい。